

# 基本施策評価シート

基本施策最終評価

B

基本施策通し番号 4

基本施策 福井しあわせ元気国体・福井しあわせ元気大会の開催  
 構成施策

施策番号	施策名	施策最終評価
施策1	福井しあわせ元気国体などの円滑な準備と運営	B
施策2	福井しあわせ元気国体などを契機とした取り組み	A

## 成果指標

指標	内容	平成32年度 目標	平成29年度末 実績	単位	平成29年度の成果の検証
	この基本施策に関連する成果指標は、ありません。				

## 後期基本計画策定時の「現状」と「課題」

現 状	平成30年に福井しあわせ元気国体(自転車ロード・レース、相撲、カヌースラローム・ワイルドウォーター、パワーリフティング(公開競技))を開催する。国体に合わせて、全国障害者スポーツ大会・福井しあわせ元気大会(バレーボール(聴覚障害))を開催する。
課 題	選手が持つ全ての力を発揮できるような国体などの運営を行うことが求められている。市民一人一人がおもてなしの心を持って選手や役員、観戦者などを温かく迎え、交流が深まる魅力ある大会を目指し、本年開催予定のブレ大会とともに準備を進める必要がある。そのためには、国体などの成功に向けた機運を醸成し、市民や企業、関係団体などの協力を得て、全市的に取り組む必要がある。

## 社会情勢・市民ニーズの変化

## 現在の「現状」と「課題」

現 状	実行委員会を中心に、本大会に向けた準備を進めている。真名川サイクリングコースの整備やママチャリイベントの開催、競技力向上に資する事業に対する補助、各種大会・教室の開催などを行っている。
課 題	・本大会に向けた準備を着実に行うため、関係機関や関係団体と連携し進める必要がある。 ・国体などの開催を契機に、市民へのスポーツへの関心を高め、将来的に本市開催競技に係る催しの実施を模索しつつ、一層の普及を図る必要がある。

## 基本施策の「成果」

成 果	・国体などの円滑な準備と運営では、実行委員会を中心に関係機関等と連携し、ブレ大会を開催し、競技運営の在り方等の検証を行った。 ・国体などの開催を契機とした取り組みでは、真名川サイクリングコースの整備やママチャリイベントの開催、競技力向上に資する事業に対する補助、各種大会・教室の開催などにより、国体開催に向けた機運の醸成が図られ、本市開催競技や市民スポーツに対する関心度の向上につながった。
-----	--

## 改善点

・国体などの円滑な準備と運営では、ブレ大会の検証結果に基づき必要な改善を行い、本大会を開催する。  
 ・おもてなしの心を持って選手等を温かく迎えるため、市民総参加で花いっぱい運動、クリーンアップ運動の展開や市民ボランティアの活動募集を行う。  
 ・国体などを契機とした取り組みでは、市民スポーツに対する関心度の向上につなげるために、サイクリングイベントや各種スポーツ大会・教室を開催する。